

令和3年3月18日

国道32号 ^{いの は な}猪ノ鼻道路 開通2ヶ月後の交通状況について

令和2年12月13日（日）に開通した国道32号 ^{いの は な}猪ノ鼻道路の開通2ヶ月後の交通状況についてお知らせします。

【開通後の交通状況】

○香川・徳島県境断面での交通量は、平日は約6,000台/日、
休日は約6,900台/日。

そのうち約9割が猪ノ鼻道路を利用。

○香川・徳島県間の所要時間は猪ノ鼻道路利用により約9分短縮。

○猪ノ鼻道路の開通後3ヶ月間（12月～2月）の死傷事故発生件数はゼロ。

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証していきます。

徳島河川国道事務所ホームページ <http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>
Twitter情報 https://twitter.com/mlit_tokushima/



ホームページ



Twitter

香川河川国道事務所ホームページ <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>
Twitter情報 https://twitter.com/mlit_kagawa/



ホームページ



Twitter

本施策は、四国圏広域地方計画【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取り組みに該当します。

問い合わせ先（○は主な問い合わせ先）

四国地方整備局 徳島河川国道事務所 TEL088-654-2211（代表）

副所長 山岡 敏之（やまおか としゆき）

○計画課長 勝田 健史（かつた たけし） TEL088-654-9612（直通）

四国地方整備局 香川河川国道事務所 TEL087-821-1561（代表）

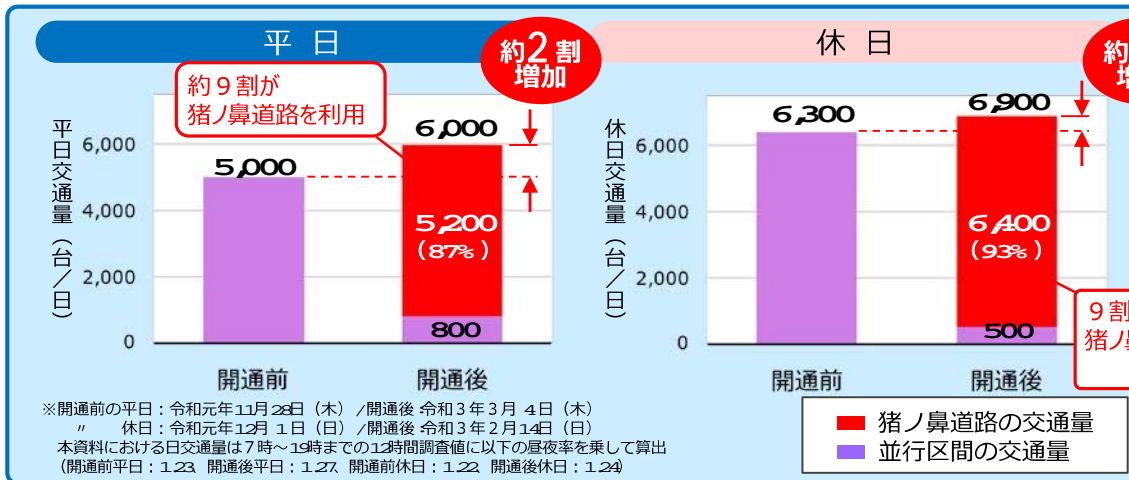
副所長 曾我部 豊（そかべ ゆたか）

道路調査課長 西丸 範生（にしまる のりお） TEL087-821-1628（直通）

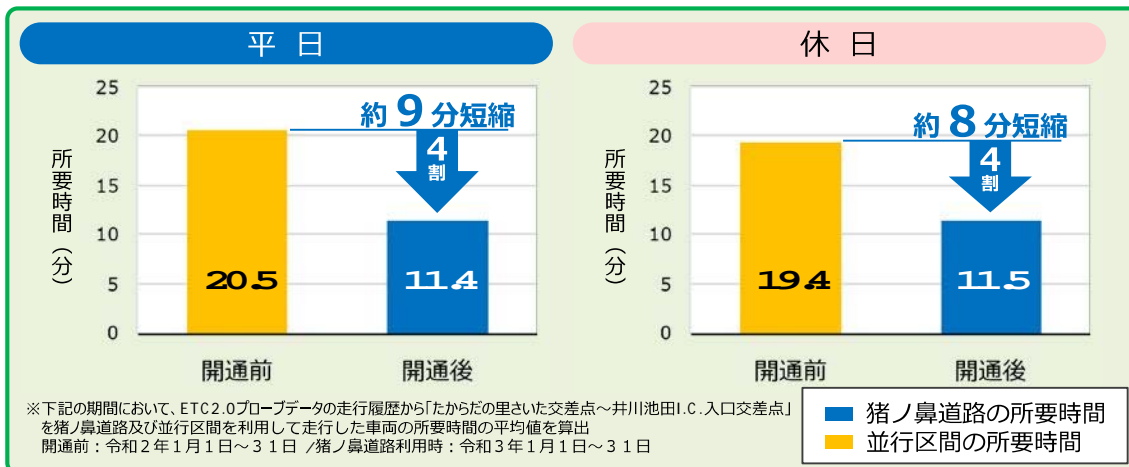
香川県・徳島県間の交通のうち、約9割が猪ノ鼻道路を利用

- 猪ノ鼻道路開通 2ヶ月後の香川県・徳島県間の交通量は平日：約6,000台/日、休日：約6,900台/日で、そのうち約9割が猪ノ鼻道路を利用していました。
- 香川県・徳島県間の所要時間は、猪ノ鼻道路を利用することで約9分（約4割）短縮されました。

▼交通量の変化



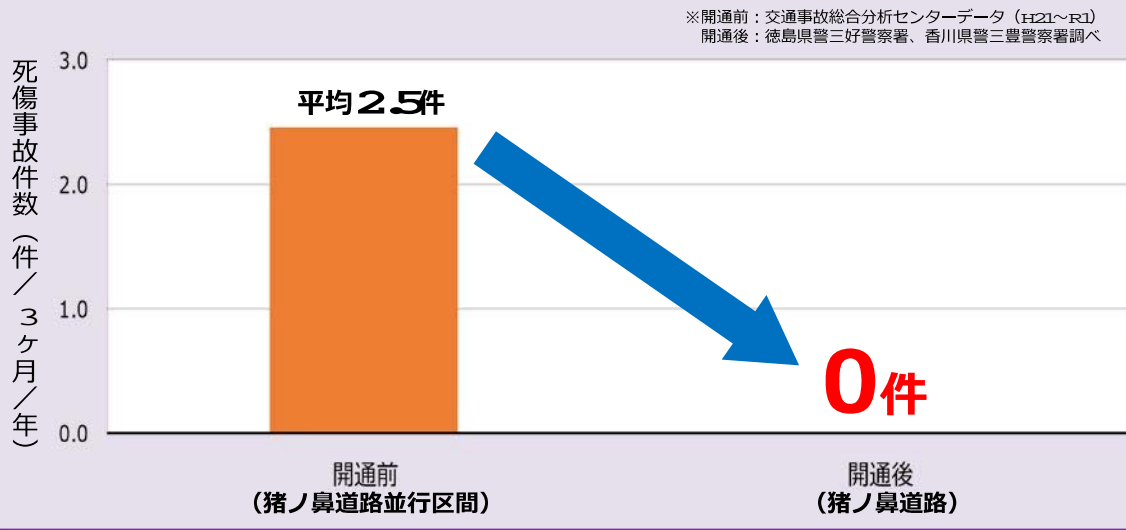
▼所要時間の変化



猪ノ鼻道路の開通後3ヶ月間の死傷事故発生件数はゼロ

- 令和3年1月には猪ノ鼻峠で約3.5cmの積雪を確認しましたが、猪ノ鼻道路は積雪時も安全に走行出来ました。
- 開通前は12月～2月の3ヶ月で平均2.5件の死傷事故が発生していましたが、猪ノ鼻道路の開通後3ヶ月間（12月～2月）の死傷事故発生件数はゼロでした。

▼猪ノ鼻道路及び並行区間における12月～2月の死傷事故発生件数



▼トラック協会関係者の声

積雪の際にも安心して通行することができました。開通する前は、カーブも多く、凍結によるスリップの危険があったため、注意して運転していましたが、猪ノ鼻道路開通後は、それらが解消され、ドライバーの負担が減りました。

